

令和5年度当初予算  
令和4年度2月補正予算  
の概要

商工部

商工部 令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算総括表

1. 一般会計

(単位:千円、%)

款名	項名	16か月予算				16か月予算(今回提案)				比較			
		令和3年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和3年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和4年度 当初予算額	計 D = A + B + C	令和4年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和4年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和5年度 当初予算額	計 H = E + F + G	16か月予算		当初予算	
		A	B	C		E	F	G		増減 H - D	伸率 H / D	増減 G - C	伸率 G / C
7 款 商工費	1 商業費	(1,247,893)	(2,972,023)	(6,399,278)	(10,619,194)	(210,868)	(4,022,776)	(6,535,555)	(10,769,199)	(150,005)	(101.4)	(136,277)	(102.1)
		1,247,893	2,972,023	327,872,278	332,092,194	215,868	4,022,776	297,329,555	301,568,199	△ 30,523,995	90.8	△ 30,542,723	90.7
	2 工鉱業費	762,246	3,591	6,261,378	7,027,215	206,066	57,014	6,771,303	7,034,383	7,168	100.1	509,925	108.1
	3 観光費	0	15,873,000	2,202,894	18,075,894	6,693,200	616,550	3,346,897	10,656,647	△ 7,419,247	59.0	1,144,003	151.9
<b>合計</b>		<b>(2,010,139)</b>	<b>(18,848,614)</b>	<b>(14,863,550)</b>	<b>(35,722,303)</b>	<b>(7,110,134)</b>	<b>(4,696,340)</b>	<b>(16,653,755)</b>	<b>(28,460,229)</b>	<b>(△ 7,262,074)</b>	<b>(79.7)</b>	<b>(1,790,205)</b>	<b>(112.0)</b>
		<b>2,010,139</b>	<b>18,848,614</b>	<b>336,336,550</b>	<b>357,195,303</b>	<b>7,115,134</b>	<b>4,696,340</b>	<b>307,447,755</b>	<b>319,259,229</b>	<b>△ 37,936,074</b>	<b>89.4</b>	<b>△ 28,888,795</b>	<b>91.4</b>

※ 上段( )書きは、制度融資を除いた予算額。

2. 特別会計

会計名	16か月予算				16か月予算(今回提案)				比較			
	令和3年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和3年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和4年度 当初予算額	計 D = A + B + C	令和4年度 12月補正予算額 (経済対策)	令和4年度 2月補正予算額 (経済対策)	令和5年度 当初予算額	計 H = E + F + G	16か月予算		当初予算	
	A	B	C		E	F	G		増減 H - D	伸率 H / D	増減 G - C	伸率 G / C
小規模企業者等設備 導入資金貸付事業	0	0	810,366	810,366	0	0	520,868	520,868	△ 289,498	64.3	△ 289,498	64.3

# 目 次

## 1. 本県経済を支える中小企業・小規模事業者の成長・発展

○中小企業振興資金融資費	1
○原油価格・物価高騰対策地域商品券発行支援費	2
○中小企業経営支援費	3

## 2. 本県経済を担う産業の育成・集積

○テクノロジー人材育成・確保事業費	4
○ベンチャー創出事業費	5
○福岡県グリーンデバイス開発生産拠点推進費	6
○北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進費	7
○水素グリーン成長戦略推進費	8
○新たな成長産業創出事業費	9

## 3. 域外からの集客拡大による地域経済の活性化

○観光振興費	10
--------	----

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事 項 名	区分	予 算 額	前年度予算額	事 業 の 概 要
中 小 企 業 振 興 資 金 融 資 費 ( 中小企業振興課 )	継続	千円 290,794,000	千円 321,473,000	<p>県の資金を金融機関に預託し、金融機関の中小企業者に対する低利融資を促進することにより、中小企業者の資金繰り円滑化を図る。</p> <p><b>中小企業融資制度</b></p> <p><b>(1) 融資枠及び預託額</b> <span style="float: right;"><b>281,613,000 千円</b></span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体融資枠 1兆1,006億円 (R4:1兆1,358億円)</li> <li style="padding-left: 20px;">うち新規融資枠 3,285億円 (R4: 3,285億円)</li> <li>・預託額 2,816億円 (R4: 3,085億円)</li> </ul> <p><b>(2) 経営改善借換資金の継続</b></p> <p>新型コロナ関連融資等からの借換や経営改善の取組などの新たな資金需要に応え、資金繰りを支援する「経営改善借換資金」を継続</p> <p>〔融資対象者〕売上が前年度から5%以上減少している中小企業者等 (借入時に経営行動計画を策定)</p> <p>〔融資上限額〕1億円</p> <p>〔融資期間〕10年以内(据置5年以内)</p> <p>〔融資利率〕1.3%</p> <p>〔保証料率〕0.2%~1.15%</p> <p style="padding-left: 40px;">※セーフティネット4号または5号(売上が前年度から15%以上減少に限る)</p> <p style="padding-left: 40px;">認定者については、県が事業者負担分を全額補填</p> <p>〔新規融資枠〕1,014億円</p> <p><b>(3) 新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給</b> <span style="float: right;"><b>8,446,000 千円</b></span></p> <p>3年間実質無利子・無担保の「新型コロナウイルス感染症対応資金」 (R3.3月申込終了)に係る利子の補給</p> <p><b>(4) 信用保証協会への保証料補填</b> <span style="float: right;"><b>735,000 千円</b></span></p> <p>中小企業者の負担軽減のため、保証料率の引下げを行い、その減収分を補填</p>

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要															
原油価格・物価高騰対策 地域商品券発行支援費  ( 中小企業振興課 )	継続	千円	千円	<p>商工会議所や商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援し、商店街をはじめ地域経済の活性化を図る。なお、デジタル化推進のため、全部もしくは一部にキャッシュレス商品券を導入した団体に対して支援を行う。</p> <p><b>プレミアム付き地域商品券の発行支援</b>  <b>&lt;発行規模&gt;</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5 (R4.2月補正)</th> <th>R4 (R3.2月補正)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙</td> <td>155億円</td> <td>211億円</td> </tr> <tr> <td>共通利用</td> <td>3億円</td> <td>3億円</td> </tr> <tr> <td>キャッシュレス</td> <td>202億円</td> <td>80億円</td> </tr> <tr> <td>総計</td> <td>360億円</td> <td>294億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. プレミアムの一部助成 (商品券販売額の10/100(プレミアム率20%以上)) <b>2,974,050千円</b>  (1) プレミアム付き地域商品券 (紙・共通利用) 1,300,900  (2) 専用アプリ等によるキャッシュレス商品券 1,673,150</p> <p>2. 発行に係る事務経費の助成等 <b>859,106千円</b>  [対象経費]  (1) プレミアム付き地域商品券 (紙・共通利用) 206,958  商品券・広報チラシの印刷費、販売PR経費等  (2) 専用アプリ等によるキャッシュレス商品券 500,948  システム導入・利用料等  (3) 事務経費の特例  ①大型店の利用制限のための券面分けへの上乗せや販売促進活動に要する経費 20,979  ②キャッシュレス商品券のデータ分析、普及・啓発費 51,100  ③物価高騰による影響の軽減のための事務経費の上乗せ 79,121</p> <p>3. 新聞広告によるプレミアム付き地域商品券の販売促進 <b>2,738千円</b></p>		R5 (R4.2月補正)	R4 (R3.2月補正)	紙	155億円	211億円	共通利用	3億円	3億円	キャッシュレス	202億円	80億円	総計	360億円	294億円
			R5 (R4.2月補正)		R4 (R3.2月補正)														
紙	155億円	211億円																	
共通利用	3億円	3億円																	
キャッシュレス	202億円	80億円																	
総計	360億円	294億円																	
3,835,894	2,972,023																		

(R4.2月補正 3,835,894) (R3.2月補正 2,972,023)

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
中小企業経営支援費 ( 小規模指導事業費 ) 地域中小企業支援費 商店街リーダー育成費 中小企業デザイン活用販売促進費 福岡アジアビジネスセンター事業費 事業承継促進費 ( 中小企業振興課 ) ( 新事業支援課 )	一部新規	千円    3,684,888	千円    3,778,734	中小企業の事業継続と成長発展を図るため、関係機関が連携して、金融・税務等の経営全般、販路拡大や事業承継などについて、事業環境に応じたきめ細やかな支援を行う。  <b>1. 商工会議所・商工会等による支援</b> <span style="float:right"><b>3,646,301千円</b></span> 商工会議所・商工会に配置した経営指導員による経営改善指導や、中小企業団体中央会による商店街支援等を実施 (1) 中小企業・小規模事業者に対する金融から経営革新、事業継続力強化まで経営全般の支援 <span style="float:right">3,629,198</span> (2) (新) 中小企業の事業継続力強化計画の策定支援 <span style="float:right">14,392</span> 計画策定のワークショップや策定した計画を発表するフォーラムを開催 (3) (新) 商店街団体が推薦する次世代リーダーに対し、専門家による実践的な人材育成を実施 <span style="float:right">2,711</span>  <b>2. 中小企業によるデザインを活用した商品の売上向上の支援</b> <span style="float:right"><b>15,709千円</b></span> (新) 福岡産業デザインウィーク（仮称）の開催 「福岡デザインアワード」と受賞商品をデジタルサイネージ等により周知 受賞商品については、クラウドファンディングによる支援を実施  <b>3. 中小企業の海外展開支援</b> <span style="float:right"><b>1,500千円</b></span> (新) 海外に販路を持つバイヤーを県内に招聘し、輸出商談会を開催 [開催回数] 3回（米国、香港、シンガポール）  <b>4. 中小企業の事業承継に向けた支援</b> <span style="float:right"><b>21,378千円</b></span> (1) 事業承継に向けた経営改善の取組の促進 <span style="float:right">10,551</span> 事業承継前の経営改善につながる取組を支援 [補助率] 1/2(小規模事業者2/3) [補助上限額] 500千円 (2) (新) M&Aの促進 <span style="float:right">10,827</span> 第三者への承継促進のため、事業譲渡の際の仲介業者への手数料を支援 [補助率] 1/3 [補助上限額] 500千円

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
<p>⑨ テクノロジー人材育成・確保事業費  ( 商工政策課 )</p>	新規	千円  56,794	千円  0	<p>半導体、デジタル、自動車、ものづくり分野の人材が不足する中、県内外の学生等へ県内企業の魅力を伝え、理工系や本県の技術系企業を志望するテクノロジー人材を一人でも多く生み出す。</p> <p><b>1. “理工系に進みたい” “技術系企業で働きたい” 若者を増やす <span style="float:right">34,825千円</span></b></p> <p>(1) 県内技術系企業の魅力を伝えるPR動画を幅広く配信 <span style="float:right">28,732</span> YouTubeやTwitter等で配信するほか、教育委員会と連携し、タブレットを使った授業等で活用。</p> <p>(2) 「テクノロジー人材創生塾」の開催 <span style="float:right">6,093</span> 〔講座内容〕パワー半導体等で世界シェアトップクラスの県内企業の技術や将来性を題材にした座学、設計体験、現場見学、ワークショップ等 〔受講者数〕200名(高校生コース・中学生コース各100名) 〔日 数〕各コース：週1日×5回程度</p> <p><b>2. 県内外の学生等へ県内技術系企業の魅力を発信する <span style="float:right">21,969千円</span></b></p> <p>(1) 企業紹介動画やオープンカンパニー開催情報をSNSで発信するポータルサイトの構築 <span style="float:right">8,226</span></p> <p>(2) 合同会社説明会や自社HPで活用する動画制作に対する助成 <span style="float:right">8,500</span> 〔補助上限〕100千円 〔補助率〕1/2</p> <p>(3) 「オープンカンパニーツアー」の開催 <span style="float:right">4,600</span> 県内外の学生を対象に、県内企業の会社見学会を巡るプロモーションツアーを実施。 〔訪問先〕半導体・自動車等関連企業 〔参加数〕200名(1回20名程度)</p> <p>(4) 県内外大学等への県職員の個別訪問による県内技術系企業のPR <span style="float:right">643</span></p>

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
ベンチャー創出事業費	一部新規	千円 107,105	千円 36,664	C I C※福岡の進出を契機として、ベンチャー創出拠点を整備するとともに、世界に羽ばたくベンチャーやアトツギベンチャー※を創出することで、地域経済の更なる発展を目指す。
ベンチャー創出拠点形成費				1. (新) C I C福岡進出に合わせたベンチャー創出拠点の形成 <b>54,815千円</b>
グローバルベンチャー創出費				(1) 創出拠点の形成に係る構想の推進 <b>9,102</b> 構想検討委員会の設置、ベンチャーへの投資状況や誘致候補の調査
アトツギベンチャー創出費				(2) 関連企業とのネットワーク形成や企業誘致を行う拠点をC I C東京に開設 <b>6,806</b>
(新事業支援課)				(3) C I Cの本拠地ボストンへのミッション団の派遣 <b>15,681</b> ベンチャーキャピタルの誘致や県内企業への投資の働きかけ
				(4) 「ベンチャーカフェ・フクオカ」を通じたコミュニティの構築 <b>2,870</b> C I Cと連携し、バイオ、宇宙など重点分野に関するセミナー等を実施
				(5) 海外ベンチャーが集う「グローバル・ビッグマーケット」の開催 <b>20,356</b> 日本進出を目指すアジアベンチャー（韓国、台湾、タイ、ベトナム等）と県内企業とのマッチング
				2. グローバルベンチャーの創出 <b>25,601千円</b>
				(1) ユニコーン※創出プロジェクトの実施 <b>20,849</b> 「I S S I N※ユニコーンコース」による億単位の資金調達支援
				(2) (新) 高度経営人材のマッチング「C X Oバンク」の機能強化 <b>4,752</b> 人材登録促進のための広報、利用企業向けコンサルティングの実施
				3. アトツギベンチャー※の創出 <b>26,689千円</b>
				(1) (新) 「アトツギプログラム」による意欲あるアトツギの発掘 <b>6,587</b> アトツギ向けセミナー、ブランディングワークショップの開催
				(2) 「I S S I Nアトツギコース」による新製品開発の支援 <b>20,102</b>
<p>※ C I C（ケンブリッジ・イノベーション・センター） 起業家やベンチャーの成長をサポートするグローバルリーダーで、1999年の創業以来、全世界で8,400社以上の企業がC I Cに入居し、入居企業は約140億ドルの資金を調達</p> <p>※ ユニコーン 評価額（企業価値）10億ドル以上の未上場ベンチャー</p> <p>※ I S S I N（イッシン） ユニコーンとアトツギに特化した成長支援プログラム</p> <p>※ アトツギベンチャー 家業の経営資源を活用した新事業に挑戦するベンチャー</p>				



令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
福岡県グリーンデバイス 開發生産拠点推進費  (新産業振興課)	一部新規	千円	千円	産学官の連携など本県の強みを活かし、半導体関連企業の誘致や地元企業の取引拡大などにより、半導体関連産業の更なる成長と集積を図る。
		127,507	238,191	<p><b>1. 地元半導体企業の取引拡大支援</b> <span style="float: right;"><u>48,511千円</u></span></p> <p>専門家派遣や大手企業とのマッチング、展示会への出展による県内半導体関連企業の取引拡大を支援。</p> <p>(1) <b>新</b> 半導体取引拡大アドバイザーの設置 <span style="float: right;">4,641</span>                      地元企業の競争力向上を図るため、県内外企業とのマッチングや技術力向上等について支援</p> <p>(2) 県内半導体関連企業に対するグリーンデバイスの新製品開発費用の助成 <span style="float: right;">32,223</span>                      [補助上限額] 最大 10,000 千円 [補助率] 1/2</p> <p>(3) <b>新</b> 国内外の大手企業に対する地元企業の出張技術提案会を開催 <span style="float: right;">3,063</span></p> <p>(4) 半導体関連の大型展示会への出展支援 <span style="float: right;">8,584</span>                      [出展先] <b>新</b> セミコン台湾 (令和5年9月)                      セミコンジャパン (令和5年12月)</p> <p><b>2. <b>新</b> 福岡県半導体人材リスクリングセンター(仮称)の創設</b> <span style="float: right;"><u>78,996千円</u></span></p> <p>ふくおかI S T「システム開発技術カレッジ」を改組し、半導体分野に精通した人材を幅広く育成。                      [講座内容] 半導体基礎、半導体初級、半導体専門、成長産業など75講座                      [受講料] 県内中小企業は無料</p>

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
北部九州自動車産業 グリーン先進拠点推進費  (自動車・水素産業振興課)	一部新規	千円	千円	脱炭素化やCASE※と呼ばれる技術革新など100年に1度の大変革期において、「北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進構想」の下、電動化分野への業態転換の促進や次世代技術への参入支援等を推進。 ※つながる・自動化・共有・電動化を表す造語
		91,302	61,468	<p>1. <b>新</b>自動車関連企業電動化参入支援センターによる「出前電動化道場」の実施 <u>15,000千円</u>                      電動化分野への参入を促進するため、センターの機能を拡充。                      ・EV分解部品のセンターにおける展示、貸出                      ・部品の現物や動画を活用して各地域で解説する「出前電動化道場」の実施</p> <p>2. <b>新</b>CASE関連の分野への参入支援 <u>20,126千円</u>                      県内サプライヤーが自動化や電動化などの新製品開発を行う際の経費を助成。                      [補助上限額] 4,000千円 [補助率] 1/2</p> <p>3. CASEプロモーター等による取引拡大支援 <u>19,410千円</u>                      専門家による地元企業のCASE分野への新規参入や、カーメーカー・1次サプライヤー等との取引拡大を支援。</p> <p>4. <b>新</b>福岡モーターショー2023の開催 <u>17,984千円</u>                      [期間] 2023年12月22日～25日(4日間)                      [場所] マリンメッセA館・B館                      [内容] 国内コンセプトカー・海外新型車両の展示、次世代技術等の展示・体験イベント                      [県主催内容] ①次世代モビリティの展示・試乗会                      ②子ども向け体験イベントの開催</p> <p>5. 推進会議の運営、自動車サプライヤーの連携強化の支援等 <u>18,782千円</u></p>
		R5 当初 71,176  R4. 2月補正 20,126		

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
水素グリーン成長戦略推進費 (自動車・水素産業振興課)	一部新規	千円	千円	脱炭素化への対応を成長の機会と捉え、水素における経済と環境の好循環「グリーン成長」を推進し、水素関連産業の集積、地域経済の振興を図る。
		278,784	96,166	<p>1. <b>CJPT</b> (※) と連携したFCトラックの導入拡大 <span style="float:right"><u>166,660千円</u></span></p> <p>(1) FCトラックの導入に対する助成 <span style="float:right">164,700</span>                      県内の運送業者等が導入する際のディーゼルトラックとの差額分を支援                      [補助上限額] 16,470千円 [補助率] 10/10 [台数] 10台</p> <p>(2) <b>新</b> FCトラックのメンテナンス人材の育成 <span style="float:right">1,960</span>                      県高等技術専門校において、FCトラック講座のカリキュラムを作成。</p> <p>2. <b>新</b> 日田彦山線BRTにおけるFCバス実証運行の支援 <span style="float:right"><u>12,000千円</u></span>                      地域交通へのFCモビリティ導入の実現に向け、今年開業予定の日田彦山線BRTにおいて、JR九州が実施するFCバスの実証運行を支援。</p> <p>3. <b>新</b> 豪州NSW州への産学官訪問団の派遣 <span style="float:right"><u>5,772千円</u></span>                      グリーン水素製造・輸出の一大拠点を目指す豪州ニューサウスウェールズ州に、将来的な水素分野での経済交流等を目指した訪問団を派遣。</p> <p>4. <b>新</b> 水素拠点整備に向けた水素需給ポテンシャル調査等の実施 <span style="float:right"><u>21,994千円</u></span>                      国による支援が見込まれる水素拠点の整備に向け、ロードマップ作成のための水素の需給量や関連インフラ等を調査。</p> <p>5. 水素関連産業への県内企業の参入支援 <span style="float:right"><u>38,000千円</u></span>                      県内企業が行う可能性調査、製品開発等に対する助成                      [補助上限額] 最大10,000千円 [補助率] 1/2</p> <p>6. 戦略会議等、産学官連携による戦略の推進 <span style="float:right"><u>34,358千円</u></span></p>
(※) CJPT(Commercial Japan Partnership Technologies 株式会社) ・トヨタ自動車、いすゞ等で構成する合弁会社で、商用車におけるFCモビリティなどの次世代電動車の導入やCASE対応に取り組む。 ・R4.12.26に、県との間で「FCモビリティ普及に関する連携協定」を締結。				

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
新たな成長産業 創出事業費	一部新規	千円	千円	デジタル、グリーンなど新たな動きや本県経済の未来を見据え、福岡県発の新ビジネスや新たな成長産業の創出を図る。
		169,872	128,584	<p><b>1. 福岡バイオコミュニティの形成推進</b> <span style="float: right;"><u>122,997千円</u></span></p> <p>(1) <b>新</b> 希少疾病医薬品(オーファンドラッグ)開発プラットフォームの構築 <span style="float: right;">19,998</span> 久留米大学医学部と連携し、県内外のバイオベンチャーに対する研究開発を支援</p> <p>(2) <b>新</b> 人材確保アドバイザーを設置し、バイオベンチャーの人材確保を重点的に支援 <span style="float: right;">4,960</span></p> <p>(3) 「次世代創薬」「再生医療」「機能性食品」「スマートセル」の4分野で <span style="float: right;">98,039</span> 産学官共同開発を展開</p> <p><b>2. 新 宇宙ビジネスの振興</b> <span style="float: right;"><u>30,911千円</u></span></p> <p>(1) 宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)福岡・久留米大会における <span style="float: right;">10,000</span> 関連イベントの開催 〔時期〕令和5年6月 〔場所〕久留米シティプラザ等</p> <p>(2) 衛星データを活用した革新的サービス開発を支援 <span style="float: right;">10,449</span> 〔補助上限額〕10,000千円 〔補助率〕1/2</p> <p>(3) 本県の食文化を世界に発信する宇宙日本食の開発・認証を支援 <span style="float: right;">10,462</span> 宇宙食認証アドバイザーの設置、助成制度の創設 〔補助上限額〕3,000千円 〔補助率〕1/2</p> <p><b>3. 新 Ruby 産業・ブロックチェーン技術の振興</b> <span style="float: right;"><u>15,964千円</u></span></p> <p>(1) 「プログラミング言語 Ruby」誕生30周年記念PRイベントの開催 <span style="float: right;">5,964</span> 〔時期〕令和5年10月(予定) 〔場所〕アクロス福岡(予定)</p> <p>(2) 先進的なブロックチェーン製品の実証を支援 <span style="float: right;">10,000</span> 再生エネ発電による温室効果ガス削減量をブロックチェーンにより証書化し、 排出量取引による収益化を目指すモデルを構築 〔補助上限額〕10,000千円 〔補助率〕1/2</p>
福岡バイオコミュニティ 形成推進費 宇宙ビジネス 振興費 Rubyビジネス・コンテンツ 産業振興費 ブロックチェーン 拠点形成推進費  (新産業振興課)				

令和5年度当初予算・令和4年度2月補正予算の重点施策

事項名	区分	予算額	前年度予算額	事業の概要
観光振興費 (観光政策課) (観光振興課)	一部新規	千円	千円	<p>新型コロナウイルス感染症拡大により甚大な影響を受けた地域の観光業に対し、継続して支援を実施するとともに、令和6年春の福岡・大分デスティネーションキャンペーン(DC)での誘客に向けた取組を推進。</p> <p><b>1. 観光キャンペーンの実施</b> <span style="float:right"><b>928,478千円</b></span></p> <p>(1) 「新たな福岡の避暑の旅」観光キャンペーンの継続実施 <span style="float:right">616,550</span>                      現在実施中の「新たな福岡の避暑の旅」観光キャンペーンの増額                      [目標] 10万人                      [実施期間] 令和5年3月31日まで</p> <p>(2) <b>新</b> 閑散期の平日における県内宿泊への助成 <span style="float:right">311,928</span>                      [助成対象] ①県内観光地を組込み、県内宿泊施設(政令市除く)に宿泊する旅行商品                      ②県内宿泊施設(政令市除く)に宿泊する場合の宿泊費(現地払いのみ)                      [助成額] 旅行代金、宿泊代金の20%を助成(最大3,000円)                      [目標] 9万人                      [実施時期] 令和5年5~7月、12~2月(年末年始を除く)</p> <p><b>2. 福岡・大分DCに向けた事業の強化</b> <span style="float:right"><b>264,597千円</b></span></p> <p>(1) 実行委員会の運営 <span style="float:right">86,976</span>                      ・公式ガイドブック・ポスター制作、おもてなし事業の実施                      ・JR、旅行会社とのタイアップキャンペーン</p> <p>(2) <b>新</b> 市町村が実施するDC特別イベントの開催支援 <span style="float:right">120,000</span>                      [補助上限額] 3,000万円 [補助率] 1/2</p> <p>(3) <b>新</b> 複数市町村の連携による観光素材の開発支援 <span style="float:right">57,621</span>                      ・共通テーマに基づく広域観光ルートの開発等に対する支援                      [補助上限額] 200万円 [補助率] 1/2                      ・域内の事業者が取り組む体験プログラム等開発への助成(政令市の事業者を除く)                      [補助上限額] 200万円 [補助率] 1/2</p>
		1,272,715	16,021,144	
		R5当初 656,165 R4.2月補正 616,550	R4当初 148,144 R3.2月補正 15,873,000	

令和 5 年 度 当 初 予 算 ・ 令 和 4 年 度 2 月 補 正 予 算 の 重 点 施 策

事 項 名	区分	予 算 額	前年度予算額	事 業 の 概 要
		千円	千円	<p><b>3. インバウンドを対象とした旅行商品の造成や受入環境を整備</b> <span style="float: right;"><b>48,001 千円</b></span></p> <p>(1) ① 富裕層を対象としたインバウンド向け旅行商品の造成 <span style="float: right;">33,610</span>  海外旅行会社と県内の観光関連事業者との商談会、海外旅行博等での  高付加価値なモデルコースのプロモーション</p> <p>(2) ① ハラル・ヴィーガンなど多様な食文化に対応した飲食店の受入環境の整備 <span style="float: right;">11,469</span></p> <p>(3) ① 新幹線荷物輸送の実証実験の実施 <span style="float: right;">2,922</span>  関西圏を訪問した外国人観光客を呼び込むため、新幹線を活用し、大阪市内の  ホテルから福岡市内のホテルに荷物を当日配送</p> <p><b>4. ① ユニバーサルツーリズムの推進</b> <span style="float: right;"><b>18,268 千円</b></span>  年齢や障がいの有無等に関わらず安心して県内各地を旅行できるよう、  観光関連事業者の人材育成や車椅子・ベビーカー貸出の実証実験を実施</p> <p><b>5. 伝統工芸品や県産品の認知度向上・販路拡大を支援</b> <span style="float: right;"><b>13,371 千円</b></span></p> <p>(1) ① 首都圏等の百貨店での福岡県物産展における県産品の販売等を支援 <span style="float: right;">8,288</span>  新商品のテスト販売コーナーや観光PRコーナーを設置</p> <p>(2) ① 県知事指定特産民芸品の販路拡大等への支援 <span style="float: right;">5,083</span>  〔補助上限額〕 500 千円 〔補助率〕 1/2  県知事指定特産民芸品のロゴマーク作成</p>